

2016

10/1

October

No.264

市報 しまくとぅま

表紙 「柔道日本完全復活への準備」…10P

特集 「アスリート六傑世界を魅了」…2P

ふるさと創生を応援しませんか…6P

ぐるっと再発見「酒まっご」…6P





大野将平選手（吉敷）



今年の夏、リオデジャネイロ五輪・パラリンピックで、本市出身のゆかりのある6人の選手が大活躍しました。選手たちの出身地域や母校では、後援会などによるパブリックビューイングが行われ、毎回多くのファンが詰めかけ、選手に声援を送っていました。彼らのリオでの活躍は本市の歴史に新たな1ページを刻みました。

©時事

上＝大野選手は、準決勝以外全て一本勝ちで決勝まで勝ち進み、決勝では世界ランキング2位の選手に美しい小内刈りで1本勝ちし、見事金メダルを獲得した。また、大野選手の相手を敬う振る舞いは、柔道家の模範として世界中で評された。

下右から＝8月9日・吉敷地域交流センター・柔道男子決勝／8月17日・平川小学校・卓球団体女子3位決定戦／8月18日・野田学園高校・卓球団体男子決勝／8月5日・吉敷地域交流センター・サッカーナイジェリア戦／9月10日・小郡地域交流センター・柔道女子3位決定戦



銀

吉村真晴選手（野田学園高校）



© dpa/ 時事通信フォト

銅

石川佳純選手（平川）



© AFP = 時事



銅

廣瀬順子選手（小郡）

©時事

本市ゆかりの選手の最終成績

リオデジャネイロオリンピック

- 柔道男子 73kg級 大野将平 優勝
- 卓球団体男子 吉村真晴 2位
- 卓球団体女子 石川佳純 3位
- サッカー男子 原川力 本大会1次リーグ出場
久保裕也 最終予選出場

リオデジャネイロパラリンピック

- 柔道女子 57kg級 廣瀬順子 3位

久保裕也選手（大歳）



©時事

原川力選手（吉敷）



左上＝吉村選手は、男子団体戦に出場し、日本卓球史上初となる銀メダルを獲得した。

左下＝石川選手は、女子団体の3位決定戦で2大会連続となるメダルを獲得した。

右上＝廣瀬選手は、柔道（視覚障害者）女子57kg級に出場。3位決定戦では寝技で一本を取り銅メダルを獲得した。

中左＝久保選手はリオ五輪アジア最終予選に出場し、本大会出場を決める大事な試合で先制点を決めた。／中右＝原川選手は本大会初戦のナイジェリア戦に出場した。



「先輩に続け」東京を目指すダイヤの原石

NEXT GENERATIONS 祖父と共に夢を追う

ヘッドフォンをして音楽を聴きながら8番アイアンで150ヤード先の看板に当たっている女の子がいた。木下彩さんだ。8番アイアンでは男子でもなかなか飛ばない距離だ。「台湾のテレサ・ルー選手みたいに攻めのゴルフが自分の持ち味」という木下さんは、小学校5年生の時に祖父に誘われてゴルフを始めた。中学校3年生の時には全国でトップ10に入り頭角を現わし始めた。しかし高校1年の時に「イップス」という症状を患いパターで手が動かなくなってきたが、祖父とひたすら練習することで克服した。リオ五輪のゴルフをうらやましく観てい



たという木下さんに、東京五輪は？と聞くと「もちろん出たい」と笑顔が返ってきた。ところで誰の曲を聞いていたかと尋ねるとエグザイルの弟分「ジェネレーションズ」と木下さん。東京五輪世代は3月のプロテスト合格を経て東京五輪出場を目指す。



Aya Kinoshita

木下彩 × ゴルフ

1999年1月13日生まれ(17歳)、秋穂出身。高川学園高校。中国ジュニアチャンピオン。飛距離が持ち味。プロを目指していた祖父と二人三脚でプロを目指す。

TOKYO RIO

リオデジャネイロ五輪・パラリンピックが終わったばかり。しかし、4年後の東京五輪への代表争いは既に始まっています。東京五輪を目指すダイヤの原石をご紹介します。

問広報広聴課 ☎ 083-934-2753

レノファの申し子 自分がJ1へ導く

今年8月、レノファユース史上初めてトップチームの練習試合に合流した松本蓮さん。レノファユースではボランチとしてゲームをコントロールしながらも、チャンスがあれば積極的に関わり得点も期待させる選手だ。

松本さんには忘れられない過去がある。中学校1年生の時、レオ・ネ山口で出場した中国地域リーグで負けが続き、下部リーグに降格した。小柄で、走るのも速いほうではなくこのまま続けるべきか悩んだ。しかしあるとき同じ鴻南中学校出身のJリーガー原川



Ren Matsumoto

力選手と一緒にサッカーをする機会があった。「こんなすごい選手が地元になんて。自分もプロ選手になりたい」。目標が定まり、中学卒業後はレノファユースの選考会を受けた。高校では成績も優秀でまさに文武両道を行く。「高校卒業後はプロ選手になれなくても大学でサッカーを続け、遠回りしてでもプロになりたい」と意思は硬い。「レノファのトップチームに選ばれ、チームをJ1に導きたい」と目を輝かせる若きキッカーの足は東京へ向かっている。

松本蓮 × サッカー

1999年9月15日生まれ(17歳)、吉敷出身。身長172cm。野田学園高校。キック力に自信をもつ。スペインのシャビ選手が目標。



東京五輪のホストタウンを契機に国境を超えた交流を

本市は今年6月、スペインのホストタウンとして国に登録されたことを受け、スペインの事前合宿などの誘致活動や地域活性化、観光振興に繋げようと、競技施設や歴史文化の魅力を積極的にPRしています。

7月20日には、駐日スペイン特命全権大使（ゴンサロ・デ・ベニート氏）をお招きし、山口きらら博記念公園水泳プールや宇部72カントリークラブをご案内しました。

今後も、特に水泳やゴルフ施設が整っていることをアピールし、オリンピックのみならず、ホストタウンとしてスポーツを通じたスペインとの息の長い交流がはかれるよう、東京オリンピックの事前合宿誘致等に取り組んでいきます。



水泳プールを視察する駐日大使ら

スポーツに親しみ スポーツで元気なまちに

リオ五輪・パラリンピックでは6人もの代表選手を輩出しました。選手の活躍は市内のみならず全国に山口ファンを増やしたのではないかと思います。今後も、市民体育大会の実施やチャレンジデーへの参加、アスリートを招いたスポーツ教室などを開催し、スポーツを通じた元気なまちづくりを進めてまいります。

☎スポーツ交流課 ☎083-934-2873



チャレンジデーでラジオ体操をする参加者

Kako Kawaguchi



2歳の時に小郡のプールで水泳を始めた。水球をしていた兄の影響で、小学校2年生のときに神田先生が指している」と河口さん。

尊敬する先生を信じて

も っとキックしろ。山口国体から

河口華子×水球

1999年7月14日生まれ(17歳)、小郡出身。西京高校。中学2年の全国大会で優勝し得点王。今年の全国大会では3位で優秀選手に選ばれた。



導する山口水球クラブに入った。メジャーな競技ではない。年齢が最も近い3歳年上にも負けたくない練習に励み、捕まれても沈まずに振り切ってシュートを打ち切る技術を身につけた。試合では得点を量産し、所属チームを上位に導き続けている。今後の活躍次第では代表も見えてくる。あの時、小郡のプールで一緒に練習しあった3歳年上の新沢由貴選手はジュニアの日本代表で活躍している。「私も日本代表に選ばれてオリンピックに出たい」と笑顔で語ってくれた。

山口から世界へ

東

京五輪から追加種目に選ばれたスポーツクライミングへの出場を目指すアスリートがいる。小郡出身の大田理紗さんだ。大田さんは、中学校2年生の時に、国体の監督をしていた父の影響でクライミングを始め、現在は海外の大会を転戦している。



大田理紗
×スポーツクライミング
1993年1月27日生まれ(23歳)、小郡出身。ワールドカップなどの大会を中心に世界を転戦中。世界ランキング8位。

スポーツクライミングにはリード、ボルダリング、スピードの3つの種目があるが、大田さんが得意とするのはリードで、壁や岩に設置された支点に自分でロープを掛けながら登る。幼い頃クラシックバレエをしてきた経験があり体が軟らかく、手の高さにまで足を置くことができるのが強みだ。「趣味の一環として始めた」という大田さんだが、山口県立大学時代にはワールドカップ決勝の舞台も経験した。「世界の大観衆での経験が本気にさせた」と自信を語るように、昨年のワールドカップでは見事5位入賞を果たした。「セミナーパークには国内最大級の壁があるし、自宅には父が作ってくれた壁があるので、天候や時間を気にせず練習できる」。山口市を本拠地に世界に挑む。



Risa Ota

ふるさと納税を組み入れた

寄付型クラウドファンディングで

山口市のふるさと創生を応援しませんか

地域の活性化や地域課題の解決に向けて取り組まれる、地方創生へとつながる新たな事業活動を応援するため、「山口市ふるさと創生推進事業補助金」を創設しました。

この制度は、ふるさと納税を組み入れた寄付型クラウドファンディングにより集まった寄付金を基準に、応援補助金として事業者に交付し、やまぐちふるさと創生に向けた事業活動に活用します。市民の皆さんをはじめ、事業に共感された方々が、寄付でふるさと創生を応援できる仕組みです。

今年度は、以下に紹介する7つの事業を「山口市ふるさと創生推進事業」として認定しました。ぜひ、皆さんも寄付型クラウドファンディングで山口市のふるさと創生を応援しませんか。

※バーコードをスマホなどで読み込むと、各事業内容等が閲覧できます。

3 まちなか遊休農地を利用した貸し農園プロジェクト

● 株式会社農耕舎

まちなかにある遊休農地を貸し農園として開放し、子どもからお年寄りまでの多世代が交流できる場をつくります。家庭菜園を希望する農業未経験者や定年退職者、障がい者や幼稚園、保育園児等の、幅広い利用者を想定しており、農業を通じて、健康増進や地域のコミュニケーションの活性化を図ります。



【寄付型クラウドファンディング】クラウドファンディングとは、不特定多数の人がインターネット経由で事業提案者に財源の提供や協力などを行うことで、投資型、購入型、寄付型の3種類がある。このうち寄付型は、資金提供者が事業提案者に対して寄付として資金を提供するものをいう。

6 ノルディックウォーキングで「健康増進×地域活性化」プロジェクト

● NPO 法人 ハートフル優とびあ

阿東徳佐のりんご園群の中を通る「徳佐アップルロード」で、ノルディックウォーキング体験会を開催します。年齢、個々の運動能力に関係なく始められるノルディックウォーキングで、参加者の健康増進を図りながら、地元の食材を使ったお弁当（食事）や加工品等の提供・販売も行い、地域を盛り上げていきます。



7 ストップ生涯独身率！カップル率 50%を目指す婚活プロジェクト

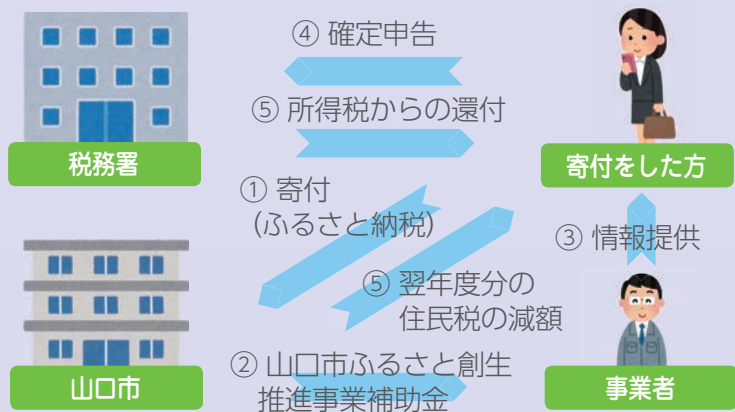
● 株式会社原企画

カップルの成約率を高めるため、体験型コミュニケーションセミナーをセットにした新たな婚活イベントを行います。コミュニケーションが苦手な人も安心な「50の質問シート」を使用して、自分を知り、相手が分かることで、生涯のパートナーを「価値観」で見つけられるようになり、多くの人に幸せを掴んで頂きたいと思います。





寄付のしくみ



※給与所得のみ等、確定申告を行う必要がない方は、簡単な手続きで納税の控除を受けることができる「ワンストップ特例制度」が利用できます。

寄付の方法

① パソコンやスマホで特設サイトへアクセス

特設サイト「KAiKA ふるさと納税」にアクセス
<http://www.yamaguchi-city.kaika-cf.jp/>

② 応援したい事業を選択

③ 寄付額を選択し、「寄付を申し込む」をクリック

「KAiKA」への会員登録が必要

④ ログイン後、クレジットカード情報等を入力

募集期間は 10 月 31 日 (月) まで

1 Eコマースによる 創業支援・公開講座プロジェクト



● 学校法人 YIC 学院 YIC ビジネスアート専門学校

中小企業および新規事業を考えている方、大学生、市民向けに、e コマース通販サイトへの新規出店および販売促進の実践方法等が学べる公開無料講座を行います。そのほかにも、立ち上げまでの支援として、学生のコンサルタントが直接サイトの構築から運営までをサポートすることで、山口市の e コマース普及に努めます。

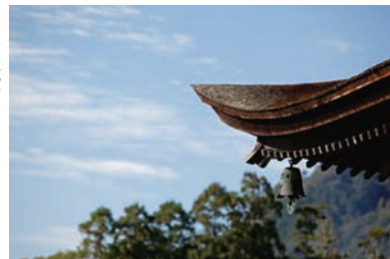


2 ひわだぶき 桧皮葺の魅力発信プロジェクト



● 有限会社ひわだや

伝統建築文化を継承する桧皮葺の製造工程と魅力を伝えていくため、作業場・古民家を改装し、「ライブラリー (図書館・資料館)」「ショールーム (展示場)」「ファクトリー (工場見学・ワークショップ)」として 3 つの機能を有した、日本古来の屋根根技術が体感できる新たな観光拠点を目指します。



4 徳地伝統 「原木しいたけ」復活プロジェクト



● もりのこカンパニー 井原きのこ園

徳地の森林 2 ha を維持管理しながら、伐採した木材を使用して、徳地伝統「原木しいたけ」の生産販売を行います。徳地伝統の産業復活により、持続可能な地域づくりを目指すとともに、生産や封入などの作業の一部を障がい者支援施設と連携して行うことで、障がい者の活躍の場づくりにも取り組んでいきます。



5 「クツクルサービス」プロジェクト (定額靴メンテナンスサービス)



● パスファインダー株式会社

会員制で定額による靴みがきを運送費込みで行うサービスを展開します。会員となることで、靴の購入や修理の割引が受けられ、水没補償や靴に関する無料相談、セミナーなどの靴に関する総合的なサービスも受けられます。この新しいサービスモデルを山口市から全国へ発信することで、地域の活性化に貢献します。



市政トピックス

水難救助活動をした方々へ感謝状を贈呈

8月9日、川に流されていた男性を救助した3人に対し、やまぐちリフレッシュパークにおいて、感謝状の贈呈を行いました。

感謝状を贈呈したのは、山口大学4年生の上地亮平さん（22歳）、西京高校1年生の三輪征輝さん（15歳）、高川学園高校3年生の大平和希さん（17歳）です。上地さんは「助けなければとつさに考えて行動した。濡れた衣類を着た人を運ぶのは想像以上に大変で、大平さんがいてくれたからこそ搬送できた」と述べられました。救助活動にあたった3人はいずれも初対面でしたが、迅速で積極的な連携により、男性を救助することができました。



上地さん（左）と三輪さん（右）

消防本部救急救助課

083・932・2604

宮野地域交流センターが新しくなりました



新しくなった建物

8月20日、宮野地域交流センターの落成記念式典が行われました。新しい建物は壁や格子に宮野財産区の木材を使用した、落ち着いた趣と暖かみのあるものとなっています。

市長は「この新しい宮野地域交流センターを、新たな地域づくりの拠点とし、さまざまな世代の方が親しみをもって集うコミュニティの場や、地域防災を担われる消防団の活動拠点として大いに活用し、地域の絆をさらに深めて欲しい」と述べました。

また、宮野自治連合会の森近会長は「生涯学習、地域の交流の場として

大事に使い、これからの宮野の歴史をつくっていききたい」と述べられました。式典後は、地域住民約100人が集まり、もちまきが盛大に行われました。

協働推進課

083・934・2965

地域おこし協力隊が着任

9月1日、大路ロビーで、山口市地域おこし協力隊の任用通知交付式を行いました。

新たに着任されたのは、兵庫県出身の粉川妙さん（このあ）です。粉川さんは、結婚してイタリアのウンブリア州スポレート市で、通訳や食に関するライターをされながら11年間を過ごされていまし



任用通知を受け取る粉川さん

た。「ここ山口市でも人とのつながりを大切にしながら、イタリアで培ってきた生活感覚やネットワークなどを生かし、私なりの視点で地域の宝を発掘していきたい」と話されました。粉川さんは今後、アートを通じた交流人口拡大の分野に取り組まれます。

観光交流課

083・934・2810

コログルガーデンが5万人を達成

9月3日に、YCAMで開催中のコログルガーデンの来場者数が5万人に達しました。

5万人目は、下関市から遊びにきた清間亮太朗くん（9歳）、咲来ちゃん（7歳）、母親の純子さんご家族です。5万人を記念してくす玉が割られ、市長がお祝いの言葉を述べました。コログルガーデンは連日来場者が多く、30分間の入れ替え制となっており、亮太朗くん家族は午前中も参加していたということで「滑り台がとても楽しく、10回は滑った」と話していました。多種多様なメディア・テクノロジーを埋め込んだ子ども向けの遊び場「コログルガーデン」は、当初見込んでいた来場者2万人を大幅に超え、9月4日に終了しました。

山口情報芸術センター「YCAM」
083・901・2222



清間さんご家族との記念撮影

おさば 小鯖

人口：4,507人（H28.8.31時点）
景勝地「鳴滝」があり、中原中他は鳴滝を見て「悲しき朝」を編んだと言われている。中心部の正田山には全長約49mのスライダーがあり春は山頂一面に桜の花が咲く。



な演出がされている。しかしそんな伝統芸能にも、昨今の少子高齢化による継承の危機が訪れている。子どもの少ない宮河内地区（3区）では後継者不足が切実な問題となっているのだ。「江戸時代から守り続けてきた文化。絶やしたくない。」と保存会会長の杉山一志さん。地元地区のみで受け継ぎ守ってきたというこれまでのこだわりを捨て、小鯖全体で継承する道はないかと、小鯖地域づくり協議会に相談した。

受け継いだ文化 小鯖を一つに
軽快な笛の音に、鮮やかな鉦の音が公民館に響き渡る。8月の夜、小鯖代神楽舞保存会が、小鯖八幡宮例祭で舞う小鯖代神楽舞の練習を行っていた。

小鯖代神楽舞は、江戸時代の初期から住民の安全と繁盛を祈って舞われてきており、県の無形民俗文化財にも指定されている。大太鼓、小太鼓、笛、鉦による合奏の前で、獅子舞、鼻舞、ひょうげ爺、おたまが舞い踊る。もちろん、芸能としての見応えは十分だ。例えば獅子舞では、演者の肩に子どもの演者が乗り天高く舞ったり、演者の肩に膝をあずけ地面に反り返ったりして感情を表現するなど繊細かつダイナミック

そして地域づくり協議会は今年7月、小鯖文化継承委員会を立ち上げ、広報紙で地元住民や小学校に呼びかけるなど精力的に広報し、新たに5人の演舞者が集まった。「まずは雰囲気を見て今後も続けてもらいたい。」と杉山さんは新たな参加者に目を細めた。小鯖には古くから伝わる祭事などたくさん文化が受け継がれている。文化継承委員会では、小鯖代神楽舞の継承を機会に小鯖の文化を見直し、小鯖全体で語り継いでいきたいということだ。



（写真上）大人から鼻舞の指導を受ける、新たに練習に参加した小学生4年生と2年生の児童。（写真下）演舞の様子。祭りではこの他、餅まきやちびっ子相撲等が行われる。

※小鯖代神楽舞は10月30日の小鯖八幡宮例祭（上小鯖587-1）で演舞されます。

防府

愛情防府フリーマーケット

- 日時 10月15日（土）9時30分～15時30分
- 場所 JR防府駅～中心商店街路上～防府天満宮
- 内容 県内外から200店以上の路上フリーマーケットが総延長約3kmにわたり出店し、多数のイベントも開催されます。もちまき、動物戦隊ジュウオウジャー、スタンプラリー、国際交流フェスティバル、防府図書館まつり、観光物産コーナー等

※駐車台数に限りがありますので、公共交通機関のご利用をお願いします。

問 愛情防府フリーマーケット実行委員会 ☎ 0835-22-4930

宇部

宇部デザイナーズコレクション 2016

あらゆる業種からさまざまなデザイナーが集い、ショーやマルシェなど1日中楽しめる催しです。

- 日時 10月16日（日）11時～19時30分
- 場所 ノートルダム宇部（JR東新川駅から徒歩5分）
- 内容 ヘアメイク&ブライダルショー、幅広い世代のダンスステージ、エステ・ネイルなどの体験ブース、雑貨・スイーツ・パンなどの各種ショップが出店するマルシェ等
- 料金 前売り1,500円（ワンドリンク付き）

※チケットは会場等で販売

問 ノートルダム宇部 ☎ 0120-14-4075

ぐるっと再発見！

わがまちも、となりまちも、ぐるっと再発見！

山口

湯田温泉酒まつり

全国的に注目度の高い山口県の地酒の酒蔵が湯田温泉に集結します。おちょこを片手に試飲をしながら、地酒巡りをお楽しみください。

- 日時 10月9日（日）11時～17時
- 場所 湯田温泉（井上公園周辺）
- 参加費 1,500円（利き酒チケットを購入ください）

※狐の足あと、参加酒蔵、プレイガイド（eプラス）で販売中



問 湯田温泉酒まつり実行委員会
☎ 083-966-0045

歴史発見！こねえな話、知つちよる？

松前了嗣

歴史発見

「学問一筋 大村益次郎」 その壺

図 広報広聴課 ☎083-934-2753

誕生

益次郎は、文政8年（1825）5月3日、周防国吉敷郡鑄銭司村の村田家に生まれました。家は代々医業を営む家系で、祖父は小郡の勘場付の医師を務めておりました。父・孝益も医業を営んでおりましたが、その傍ら、農業をしながら一家を支えておりました。そして、益次郎が3歳の頃、家庭の事情により、一家は父の実家である秋穂村（秋穂西）の藤村家へ転居することになったのであります。

学問との出会い

皆さん、こんにちは。松前了嗣でございます。今年は、芸州口、大島口、小倉口、そして石州口、幕府軍に四方を囲まれた「四境戦争」からちょうど150年という節目の年であります。この時、長州軍の参謀として、石州口、芸州口の作戦を練ったのが、大村益次郎でありました。彼は、優れた兵学者でしたが、医学者、蘭学者、教育者でもありました。

秋穂村で両親の温かい薫陶を受けながら成長していった益次郎は、天保13年（1842）、18歳の時、三田尻（防府市）の蘭方医・梅田幽齋の塾に入り、そこで医学、蘭学を学びます。翌年には、蘭学の大成には漢学の深い素養が必要であるということで、日田（大分県）の廣瀬淡窓の主宰する「咸宜園」に入門。弘化元年（1844）6月まで、約1年3カ月の間、全国から集まった多くの門人たちとともに学問に励んだのであります。



写真は大阪大学適塾記念センター提供

松前 了嗣（まつまえ りょうじ）

昭和42年生まれ。錦町（現・岩国市）出身。現在、本業の傍ら「NPO 法人防長史楽会」・「やまぐち萩往還語り部の会」・「山口市文化財保護指導員」などの活動に携わる他、講演や執筆活動にも積極的に取り組んでいる。



適塾へ

当時、国内随一といわれた大坂（大阪）の「適塾」。この蘭学塾の主宰者は、蘭学の大家・緒方洪庵です。この塾は、久坂玄機（玄瑞の兄）、福沢諭吉（慶応義塾の創設者）、所郁太郎（井上馨の命の恩人）、大島圭介（医学者・蘭学者・兵学者）、佐野常民（日本赤十字社の創始者）ら、明治維新前後に活躍した数多くの優秀な人材を輩出しております。現在、残されている門人帳、「姓名録」には636名の名前が記されておりますが、その中で長州藩の出身者は56名、全国1位でありました。続きは、11月1日号掲載予定。



大村益次郎誕生地（鑄銭司）
衣装協力：大路ロビー

表紙の写真から

柔道日本完全復活への準備

表紙の写真は今年8月のリオ五輪柔道73kg級で優勝し、金メダルを掲げる大野将平選手です。

昨年10月、本市主催の講演会や柔道教室のため帰郷した大野選手。世界選手権王者の凱旋、そしてリオ五輪での金メダルも期待されたことから、報道各社は朝から夕方まで彼の1日を追っていました。一度答えた内容を他の社から再び質問されることもあります。並みの人なら疲労やいらだちが表情や言葉尻に現れそうなものですが、一つひとつ丁寧に答える大野選手の姿がありました。

昨年の本紙12月号の取材に大野選手はこう答えています。「普段から謙虚にひたむきに過ごすことが柔道につながる」。この日の取材対応からも、礼儀を重んずる柔道家の品格を見て取れました。金メダルを手にする準備は既に畳に上がる前から整っていたのかもしれない。

▼取材の合間にもサイン攻めに快く応える大野選手（昨年10月）



図 広報広聴課
☎083-934-2753

＼ 朝は盛り付けるだけ!! /

野菜が主役の 作りおきおかず

小・中学生が考えた「第10回ぼく・わたしのお料理コンクール」の入賞作品をご紹介します。(学年は昨年受賞時)

健康増進課 ☎ 083-921-2666

シャキッ フワッ サラダ



附属山口中1年 すみよし さわ 住吉 爽さん

工夫したところ

- ・水煮豆と卵ときゅうりを入れることで、さまざまな食感を味わえる。
- ・味付けは、らっきょう酢のみで簡単に仕上げられる。



材料 (4人分)

乾燥ひじき 3g
卵 2個
きゅうり 1本
ながいも 180g
オクラ 5本
にんじん 30g
ちりめんじゃこ 10g
水煮豆 30g
(大豆・赤いんげん豆・ヒヨコ豆)
らっきょう酢 100ml

作り方

- ①ひじきを水で戻して水気をきり、フライパンで乾煎りする。
- ②炒り卵を作る。
- ③きゅうりと皮をむいたながいもをスライサーで細切りにする。
- ④オクラをさっとゆでて冷まし、輪切りにする。
- ⑤にんじんを細いせん切りにする。
- ⑥①～⑤をボウルに入れ、ちりめんじゃこと水煮豆を入れてらっきょう酢で和える。
- ⑦お皿に盛り付けて完成。

パパッとヒエヒエなすみそ煮



鴻南中2年
うえだ かな 上田 佳奈さん

工夫したところ

- ・みその風味でピーマンの苦さを感じない。
- ・卵を入れて「すごもり」にしてもおいしい! お弁当にも最適な万能おかず!



材料 (4人分)

なす 350g
ピーマン 150g
えのき 150g
水煮大豆 100g
みそ 大さじ3
砂糖 大さじ3
だし汁 大さじ3
酒 大さじ1
しょうゆ 小さじ1
サラダ油 大さじ2
ごま油 大さじ1
白すりごま 適量

作り方

- ①材料を切る。
 - ・なす…幅1cmの輪切りにし、水にさらしてざるに上げる。
 - ・ピーマン…へたと種を取り除き、乱切りにする。
 - ・えのき…石づきを切り落とし、3等分の長さに切る。
- ②鍋にサラダ油とごま油を入れて中火で熱し、なすを炒める。
- ③なすがしんなりしたら、ピーマンとえのきと水煮大豆を加えて混ぜる。Aの調味料を混ぜ合わせて鍋に入れる。
- ④時々混ぜながら中火で4～5分煮込み、しょうゆで味を調えて汁気がなくなるまで煮る。
- ⑤器に盛り付け、白すりごまを振って完成。

10月 11月

イベントカレンダー

10/1 (土)

都市緑化祭 [白石] 都市整備課
☎ 083-934-2832

10/1 (土)、2 (日)

アートふる山口 [大殿] 実行委員会 ☎ 083-920-9220



10/9 (日)

やまぐちエコパークまつり [大内] リサイクルプラザ ☎ 083-927-7122

湯田温泉酒まつり [湯田] 実行委員会 ☎ 083-966-0045

岩戸神楽 [小郡] 岩戸の舞保存会 ☎ 083-972-6333

10/22 (土)

基調講演「明治維新と小郡」 [小郡] おごおり地域づくり協議会 ☎ 083-976-8588

10/22 (土)、23 (日)

山口市民文化祭 [白石] 山口文化協会 ☎ 083-934-2718

10/23 (日)

森フェス～森林セラピー秋の祭典～ [徳地] 実行委員会 ☎ 0835-52-1122

11/1 (火) ～ 3 (木・祝)

阿知須文化祭 [阿知須] 阿知須地域交流センター ☎ 0836-65-2022

11/3 (木・祝)

長門峡もみじまつり [阿東] 道の駅長門峡 ☎ 083-955-0777

HOLA! やまぐちスペインフィエスタ [白石] 実行委員会 ☎ 083-925-2300



開催中のイベント

11/6 (日) まで

空族+スタジオ石+ YCAM
新作インスタレーション展 [白石] 山口情報芸術センター [YCAM] ☎ 083-901-2222

11/27 (日) まで

企画展「SL ギャラリー 2016」 [湯田] 狐の足あと ☎ 083-921-8818

12/28 (水) まで

激動の幕末イラスト展 [大殿] 山口市菜香亭 ☎ 083-934-3312

来年 4/16 (日) まで

企画展Ⅱ「中也、この一篇『サーカス』」 [湯田] 中也記念館 ☎ 083-932-6430

おとうさん、おかあさんといっしょ

ふれあいパーク大原湖 (徳地地区) [徳地野谷 605]

この秋、家族でキャンプデビューしてみませんか。ふれあいパーク大原湖は、森に囲まれた大自然を満喫できる湖畔のキャンプ場です。カヌー、釣り、マウンテンバイクは道具がレンタル可。テントはちょっと…と考えているそのお母さん。ケビンならシャワーとベッドもついて快適ですよ！予約はウェブサイトからでもできます。

☎ 事務所 ☎ 0835-58-0200



車座トック21

爽やかな風に秋の深まりを感じる季節となりました。

さて、今年度も、7月から「やまぐち車座トック21」を開催しています。これまでもお伺いした地域では、いずれの会場も、参加者の皆様の地域への熱い思いと愛情をひしひしと感じました。これから12月にかけて市内全ての地域にお伺いします。

また、現在、

本市では平成30年3月に向け、

次期総合計画の策定作業を進めています。そのため、車座トックでは、皆様の御意見をしっかりと市政に反映させていくことはもちろんですが、新たな総合計画にもどんどん取り入れていきたいと思っています。

これまで、現在の総合計画のもとで、各地域の歴史や文化を大切にしながら、求心力のあるまちづくりや活力と温かみのある地域づくりにまい進してきました。よく新市としての姿が実感でき、目に見える形になってきました。

現在策定を進めています。新たな総合計画のもとでも、市民の皆様と共に良い山口市を築いていきたいと思っています。会場でお待ちしています。

山口市長

渡辺純心



あしたトライ

この広報紙は再生紙を使用しています。使い終わったら、「新聞紙」として古紙類の分別収集に出しましょう。

「市報やまぐち」はアプリでも配信しています。



市報やまぐち 10月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1 ☎ http://www.city.yamaguchi.lg.jp
編集 総合政策部広報広聴課 ☎ 083-922-4111 (代表) /印刷 株式会社マルニ